中学地理プリント（基礎確認）
東北地方 No.18

名前

得点 ／16

1回目　2回目

1 地震などの影響で海底が隆起や沈降し、海水が急激に押し寄せる自然災害を何という？
① 火山の噴火　② 津波　③ 地震　④ 土石流

2 東北地方の夏の冷涼な風による冷害被害を抑えるために開発された、低温でも育ちやすい稲の品種を何という？
① 早生品種　② ブランド品種　③ 多収穫品種　④ 耐冷品種

3 青森県と北海道の間にある、津軽半島と下北半島の北側に広がる海峡を何という？
① 津軽海峡　② 鳴門海峡　③ 宗谷海峡　④ 関門海峡

4 三陸海岸に特徴的に見られる、山地が海に沈んで複雑に入り組んだ地形を何という？
① 離水海岸　② 砂浜海岸　③ リアス海岸　④ 砂礫海岸

5 岩手県で伝統的な技術を受け継いで作られている、古くから全国的に有名な工芸品を何という？
① 漆器　② 曲げわっぱ　③ こけし　④ 南部鉄器

6 奥羽山脈が冬に日本海側からくる風を遮ることで、気候の違いを生む要因となる風を何という？
① 海陸風　② 季節風　③ 貿易風　④ 偏西風

7 山形県で、盆地特有の気温差を生かしてさくらんぼや西洋なしなどを育てる農業を何という？
① 果樹栽培　② 促成栽培　③ 近郊農業　④ 抑制栽培

8 秋田県にあり、雄物川の下流に広がる、稲作が盛んな平野を何という？
① 十勝平野　② 庄内平野　③ 秋田平野　④ 仙台平野

9 ねぶた祭が毎年夏に開催される都道府県はどこ？
① 秋田県　② 山形県　③ 岩手県　④ 青森県

10 東北地方の中央を南北に走り、日本海側と太平洋側の気候を分けている山脈を何という？
① 飛騨山脈　② 奥羽山脈　③ 木曽山脈　④ 北上高地

11 長い歴史の中で培われ、その土地の技法や文化を伝承している工芸品をまとめて何という？
① 伝統的工芸品　② 無形文化遺産　③ 重要文化財　④ 史跡名勝天然記念物

12 東北地方を南北に縦断するように走り、この地域の地形を分ける背骨のような役割を果たす山脈を何という？
① 北上高地　② 越後山脈　③ 奥羽山脈　④ 三国山脈

13 岩手県の内陸部に広がる北上盆地などで盛んに行われている、米を栽培する農業を何という？
① 稲作　② 酪農　③ 畑作　④ 養殖業

14 宮城県で開発され、あっさりした食感でかつて全国的な人気を博した米の品種を何という？
① つや姫　② ササニシキ　③ あきたこまち　④ ひとめぼれ

15 三陸海岸の沖合で、寒流と暖流がぶつかり合うことで魚が集まりやすくなっている場所を何という？
① 寒流　② 大陸棚　③ 暖流　④ 潮目

16 青森県のねぶた祭などが含まれる、本州の北側にある地域を何という？
① 中部地方　② 関東地方　③ 東北地方　④ 近畿地方

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「東北地方」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.18 東北地方

言えた　／16

① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う
解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	津波は、地震による海底の地殻変動によって引き起こされる、非常に波長の長い波です。	2 津波	□
2	耐冷品種とは、低い気温でも生育が阻害されにくく、実を結びやすいように品種改良された稲のことです。	4 耐冷品種	□
3	津軽海峡は日本海と太平洋を結ぶ海域です。	1 津軽海峡	□
4	リアス海岸は、海岸線が非常に複雑に入り組んでいて出入りが多いのが特徴です。	3 リアス海岸	□
5	南部鉄器は、鉄鋳物による工芸品で、耐久性が高く、使い込むほどに味わいが出るのが特徴です。	4 南部鉄器	□
6	冬には、シベリア方面から日本海を渡って湿った空気を運ぶ「季節風」が吹きます。	2 季節風	□
7	この地形上の特徴を活かし、寒暖差が必要な果物の生産が非常に盛んです。	1 果樹栽培	□
8	秋田平野は、日本でも有数の面積を誇る平野です。	3 秋田平野	□
9	青森県は歴史的に独自の文化圏を形成しており、ねぶた祭はその代表的な行事です。	4 青森県	□
10	奥羽山脈は、青森県から福島県まで東北地方の中央部を南北に走っています。	2 奥羽山脈	□
11	伝統的工芸品とは、主として日常生活で使用される器具や道具で、製造の過程が昔からの技術・技法によって行われているものです。	1 伝統的工芸品	□
12	「奥羽山脈」は、東北地方の中央を南北に走る山脈で、その長さから「東北の背骨」と呼ばれます。	3 奥羽山脈	□
13	この地域では、広大な水田を利用して稲作が盛んに行われています。	1 稲作	□
14	ササニシキは、宮城県を代表する米の品種として一時期全国的な人気を博しました。	2 ササニシキ	□
15	この二つの海流がぶつかる境界域を「潮目（しおめ）」や「潮境」と呼びます。	4 潮目	□
16	青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県の6県からなる地域です。	3 東北地方	□

言えなかった用語ノート